

1 Twitter のクライアントアプリ

宮原 悠

指導教員 石館 勝好

1. はじめに

現在、SNS サイト Twitter は、企業含め様々な人が広告、情報収集などのために利用するほどメディアなものになっている。この Twitter のクライアントアプリ作ることで Java についての理解を深めるきっかけにしようと思いこのテーマを設定しました。

2. 研究の概要

Twitter 4j を用いて Windows 用の Twitter クライアントアプリを作成する。

2.1 開発環境

- ・ OS:Windows10
- ・ 使用ソフト : Eclipse
- ・ 使用言語 : Java (Swing)
- ・ Twitter 4j

Twitter4J とはコミュニティメンバにより開発されている Java ラッパのこと、TwitterAPI に完全対応している。

2.2 クライアントアプリの機能

当初の予定ではツイート投稿、タイムラインの取得、ダイレクトメッセージの送受信、簡単なリスト切り替え機能、通知等の基本的な機能に加え、ストリーミング更新の機能を下記のようなレイアウトで実装することを検討していた。

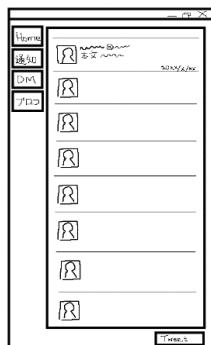


図 1 当初予定していたクライアントアプリ

3. 開発手順

3.1 卒業研究用 Twitter アカウントの取得と設定

Twitter Developers から必要な認証キーを取得し、Twitter4j の jar ファイルをパスとして通す。認証キーとプロキシ設定のため properties 形式ファイルを作成する。

3.2 CUI アプリケーションによる動作検証

まずは Twitter4j の理解を深めるため Twitter4j リフレンスを見ながら実装したい基本動作を CUI で個々に実行できるようにした。

3.3 GUI アプリケーションへの移行

次に、できた CUI プログラムを参考にして Swing に移行した。ここからは、ストリーミング更新の実装を優先して進めた。しかし画像やリンクがうまく表示できず試行錯誤しても解決できなかった。最終的には図 2 のようにホームタイムラインを表示するものになった。一度に取得できる件数は TwitterAPI の仕様上 200 件までとしている。



図 2 ホームタイムライン表示

